

スポーツにおけるハラスメントの判断基準や
再発防止に必要な知識を集約した**唯一の書**！

スポーツにおける ハラスメントの弁護士実務

【編著】佐藤大和 山本健太

A5判／344頁 定価：4,070円(本体：3,700円+税10%)

本書の特長

- 豊富な裁判例・第三者委員会やスポーツ仲裁機構の事例を取り上げ、ハラスメント該当性の分析や代理人としての活動の流れ等、弁護士実務に役立つ情報を集約
- 法律だけでは解決できない、ハラスメント研修などに必要な知識(アンガーマネジメント等)についてもカバー
- スポーツ選手や指導者、協会などスポーツ現場の当事者の声をコラムとして掲載

スポーツにおける

ハラスメントの

弁護士実務

佐藤 大和・山本 健太 【編著】

安藤 尚徳・岩崎 鼎・置塩 正剛・木村 好珠・
近藤 敬・望月 宣武・森 伸恵・山本 哲一 【著】

スポーツにおけるハラスメントの
特殊性とその背景を理解し
より良い解決に導くための
必携書

第一法規

塚原千恵子氏
野村忠宏氏
日本サッカー協会などの
コラムによる
現場の声も充実



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
<https://www.daiichihoki.co.jp>

Tel. 0120-203-694
Fax. 0120-302-640

スポーツにおけるハラスメントの特殊性や その発生要因の理解に資する分析を掲載！

目次

第1章 スポーツにおけるハラスメント

- 第1 一般的なハラスメント
- 第2 スポーツにおけるハラスメント
(スポーツハラスメント)
- column ハラスメントではなく競技の魅力で
盛り上がるスポーツ界を(両角友佑)

第2章 スポーツにおけるハラスメントの 判断基準と判断のポイント

- 第1 裁判例
- 第2 スポーツ仲裁機構における事例
- 第3 第三者委員会における事例
- column 時代に合わせた指導方法の変化と
報道の問題(塚原千恵子)

第3章 スポーツ現場でのハラスメント発生

- 第1 発覚
- 第2 競技団体における暴力・ハラスメント等相談
窓口の利用
- 第3 被害申告者側の対応
- 第4 被害被害者側の対応
- 第5 協会側の対応
- 第6 スポーツにおける
ハラスメントの刑事事件対応
- column スポーツにおいて真に大切なこと
(野村忠宏)

第4章 第三者委員会・仲裁機構・協会等 における手続

- 第1 第三者委員会
- 第2 仲裁機構
- 第3 協会やチーム等
- column 指導における暴力等の根絶を目指して
(公益財団法人日本サッカー協会)

第5章 スポーツにおけるハラスメントの 原因と予防

- 第1 スポーツの本質的価値とスポーツにおける
ハラスメントの原因
- 第2 スポーツにおけるハラスメントの予防
- column 第三者機関によるチェックの必要性
(JSTAA代表理事 菊池教泰)

第6章 学校の部活動におけるハラスメント

- 第1 はじめに
- 第2 部活動でのハラスメントの特徴
- 第3 相談の際の注意事項

第7章 スポーツ現場におけるLGBT対応 について

- 第1 総論
- 第2 LGBTとは～基礎知識～ LGBTの割合など
- 第3 LGBTに関する海外・国内の動き
- 第4 LGBTに関するセクハラ、パワハラ、
SOGI ハラ
- 第5 アウティング
- 第6 選手からカミングアウトを受けたら
- 第7 ユニフォーム、更衣室、トイレ
- 第8 相談窓口の作り方、相談対応方法

第8章 スポーツにおけるハラスメントと アンガーマネジメント

- 第1 はじめに
- 第2 アンガーマネジメント
- 第3 精神科医からみたスポーツにおけるハラス
メント
- column スポーツ村の論理ではなく、社会の
論理へ(増田朋美)

第5章 スポーツにおけるハラスメントの原因と予防

第1 スポーツの本質的価値とスポーツ におけるハラスメントの原因

1 はじめに

ハラスメントは、それをされた人の心身を壊し、キャリアを潰し、スポーツ界全体に大きな損失を与える(ドーピングや不正行為の助長にもつながるとの指摘や¹、スポンサー離れなどの経済的影響についての指摘もある)。このような損失を事後的に回復させることは難しい。行為者を処分することで補える部分もあるのかもしれないが、そもそも、行為者への処分等の責任追及がほとんどされておらず、不十分との指摘もある²。

だからこそ、何よりも予防が大切である。予防としては、単に予防研修をすればそれで万事問題ないということではなく、スポーツに関わる者1人ひとりが、スポーツの本質、そして、スポーツにおけるハラスメントについて、常に思考し続けることが大切である。

そこで、以下、スポーツの歴史、語源を辿り、スポーツの本質的価値について理解を深めつつ、我が国のスポーツの歴史、スポーツにおける価値観、我が国のスポーツ界の特徴、スポーツと暴力の関係、部活動の問題点、暴力等の原因4分類などについて紹介、検討を行うことで、読者の皆さん(特に今後第三者委員会等において御活躍される方々)がスポーツにおけるハラスメントについて思考を行う際の端緒となればと思う。

¹ The IOC Consensus Statement: harassment and abuse (non-accidental violence) in sport (2016年) 6頁

² その原因は、選手側の力量に任されているか、責任を担っているか、実効的な責任追及をいかにしているか、日本

第3 第三者委員会における事例

て選考をしているとはいえず、「若手育成」は判断要素にはなっていないから、Bを代表選手に選考すべきではない合理的な理由は認められない。加えて、協会が強化委員会に選考を一任した経緯も不透明であり、裁量手続に不適切な点認められる。したがって、Bを代表選手に選ばなかった行為は、「業務の適正な範囲」を超えるものである。

(2) 体操

ア 検討1 (面談の場所・面談の構造が問題になった事例)

A選手のコーチによるA選手に対する暴行問題の有無を聴取するために、NTC内の練習場から入室できる部屋で、副会長及び強化本部長(夫婦)と未成年であるA選手との2対1で行われた面談方法について問題になった事例。

当該事例について、第三者委員会は、「場所については問題ないが、実績のある協会の役員(副会長、強化本部長)で60歳を超えた大人と18歳の未成年者であるAのみという構造は、関係性の優劣の観点から問題がないとはいえない。未成年者から話を聞く場合は、本来であれば保護者を立ち合わせて行うべきであろう。また、夫婦ではない他の第三者を立ち合わせる方が相当であろう」と認定している⁴⁷。

(コメント)
当該第三者委員会で、選手の年齢を考えれば、より適切な面談方法があったとしても、面談自体について、悪性度の高い行為であったとまで評価することはできないとして、パワーハラスメントでないと認定している。

これは、面談の目的が、コーチによるAに対する暴力の有無を確かめるという、副会長及び強化本部長(夫婦)自身の利益に直接関わるとはいえない目的であったこと、同意取に先立ち、既にコーチの暴力は、ある程度明らかになっていたこと、早期の決着を求めて合宿中の同選手の空き時間に聴取がなされたこと、当初から夫婦揃って聴取することが予定されていたわけではないこと等との事情を背景にしている。

⁴⁷ 公益財団法人日本体育協会 第三者委員会・前掲注33・34頁

お申し込みはコチラ

<クレジットカードでもお支払いいただけます>



第一法規ストア

検索



キリトリ線

申込書〈第一法規刊〉

書名	価格	部数
スポーツにおけるハラスメントの弁護士実務 [075648]	定価4,070円(本体3,700円+税10%)	部

*弊社宛直接お申し込みいただく場合、一回のご注文でお届け先が一箇所、お買い上げ合計金額5,000円(税込)以上のご注文は、国内配送料サービスといたします。
また、お買い上げ合計金額5,000円(税込)未満のご注文については、国内配送料550円(税込)にてお届けいたします。
*消費税は申込日時の適用税率に依ります。

○上記のとおり申し込みます。代金については、次に示す方法にて支払います。

*現在、弊社とお取引のないお客様につきましては、代金引換にてお支払いをお願い申し上げます。

(いずれかを✓で選択ください。) ☐代金引換により支払います。 ☐現品到着後請求書により支払います。

*代金引換手数料について 一回あたりのご購入金額 (商品の税込価格+送料)の合計が	1万円以下の場合、330円(税込) 3万円以下の場合、440円(税込) 10万円以下の場合、660円(税込)	*送料・代引手数料を含む合計金額は、商品のお届け時に配送業者 に現金でお支払いください。その際、クレジットカードはご利用い ただけません。
---	--	---

令和 年 月 日

〒	—
ご住所	
事務所名	☐ 公用 ☐ 私用
フリガナ	TEL —
ご氏名	様 ☐ E-mail @

お客様の個人情報の 取り扱いについて

お客様より預かりした個人情報は、納品や請求書等の発送・アフターサービス、弊社製品・サービスのご案内などの目的のために利用させていただきます。また、お客様の個人情報は、弊社ホームページに掲載のプライバシーポリシーに基づき適切に取り扱います。なお、個人情報についての照会、修正・削除・利用停止を希望される場合、その他お問い合わせにつきましては、お問合せフォーム(https://www.daichihinoki.co.jp/support/contact/contact.php)からフリーダイヤルにてご連絡ください。フリーダイヤル TEL.0120-203-696 FAX.0120-202-974

取扱い

この申込書は、ハガキに貼るか、
このままFAXで下記宛お送りく
ださい。

■宛先
〒107-8560
東京都港区南青山2-11-17
第一法規株式会社
FAX.0120-302-640

書店印

スポーツハラ弁(075648) 2021.11 IMR